

<ニュースリリース>

飲料ラベルの水平リサイクル実現に向け、
資源循環型(ラベル to ラベル)シュリンクラベル 市場回収の実証実験を実施
～「カゴメトマトジュース 720ml PET」専用回収ボックスを、ヨークベニマル西富山店に設置～

カゴメ株式会社(本社:愛知県名古屋市 代表取締役社長:山口 聡)は、株式会社フジシール(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:柴田康裕)、三菱ケミカルグループ株式会社(本社:東京都千代田区、代表執行役社長:ジョンマーク・ギルソン)と協働し、当社が一部商品に採用している資源循環型(ラベル to ラベル)※シュリンクラベルの市場回収による水平リサイクル実現に向け、実証実験を実施いたします。

初回となる今回は、「カゴメトマトジュース 食塩無添加・低塩 各 720mlPET」(発売 90 周年記念のロゴ入りパッケージ)を対象商品とし、株式会社ヨークベニマル 西富山店(栃木県那須塩原)に回収のための専用ボックスを設置し、10月～12月の期間、回収を行います。

このシュリンクラベルは、フジシールがペットボトルの使用済シュリンクラベルから印刷インキを剥離し、三菱ケミカルグループの製膜技術により資源を有効活用し新しいラベルに再生したものです。回収されたラベルは再び脱インキ処理され、再生原料としてラベルに加工されます。

ラベル to ラベルの取り組みを推進していくためには、ペットボトル飲料等の製造工場から回収されるラベルに加え、最終消費者からの回収を増やしていくことが重要だと考えております。そこで、今回の実証実験では、取り組みを伝えるデザインをあしらった専用ボックスを販売店の店頭を設置し、消費者へアピールすることによる最終消費後のラベル回収の実現性や課題を確かめることで、この結果をラベルのリサイクル向上に活かしてゆきたいと考えております。

自然の恵みを活かした事業を展開する当社にとって、持続可能な地球環境は重要な経営基盤です。豊かな自然のなかで農業が持続的に営まれるよう、今後も CO2 排出量の削減、石油由来プラスチック使用量の削減等、環境に優しい活動を進めてまいります。

■回収実施店舗:

株式会社ヨークベニマル西富山店
(住所:栃木県那須塩原市西富山 46 番地 1)

■対象商品

カゴメトマトジュース 食塩無添加 720mlPET
カゴメトマトジュース 低塩 720mlPET
※いずれも、発売 90 周年ロゴの付いた商品のみ



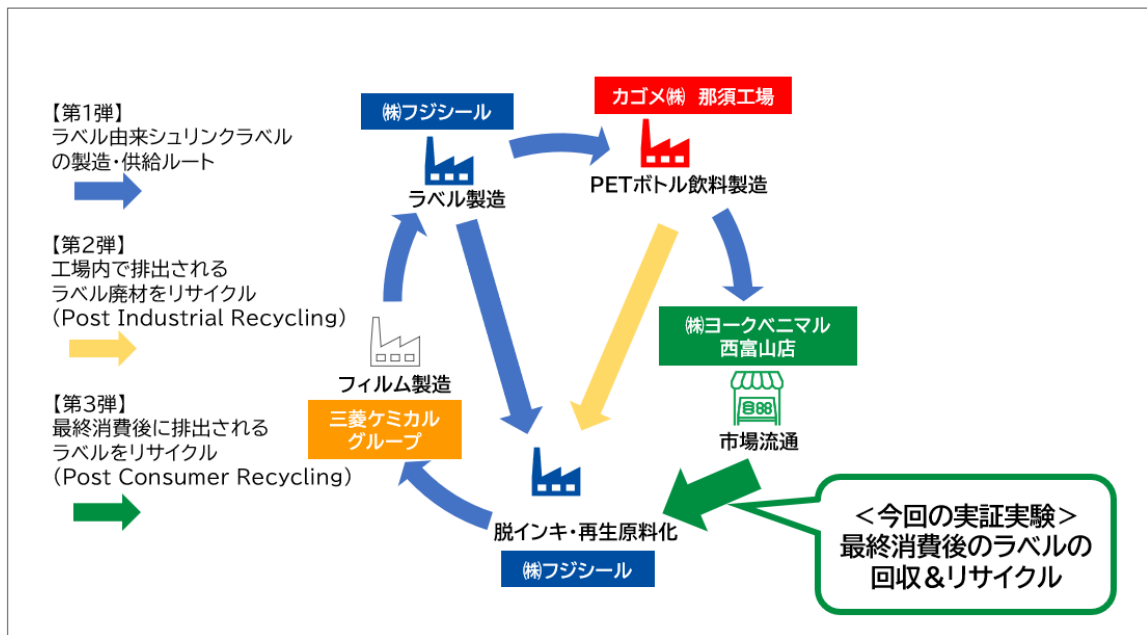
■回収期間

2023年10月～12月(予定)



カゴメマトジュース PET ボトルの写真とリサイクルによる資源の循環をデザインした専用の回収ボックス(画像右)を、店舗の入り口に設置

■飲料ラベルの水平リサイクルの流れ ※今回実施する市場回収は、下図の【第3弾】が該当します。



※「ラベル to ラベル」とは

使用済みシュリンクラベルから印刷されたデザインを取り除き、新しいラベルに再生する技術です。消費者に有用な情報を伝えるラベルが再びラベルに生まれ変わる(マテリアルリサイクル)ことで、資源循環と温室効果ガス削減に寄与します。



＜報道機関の皆様向けのお問い合わせ先＞

カゴメ株式会社 経営企画室 広報グループ 北川、河津 TEL:03-5623-8503